

画像が表示されない方は[こちら](#) をクリックしてください。

f



京都知恵産業創造の森

京都産学公連携 メールマガジン

Web3.0/Metaverse PITCH

Program 3.0 2022/12/13/Tue

Web3.0/メタバースピッチ会 17:00 - 20:00

【開催方法】 オンライン

(メタバース空間「めちゃバース」からの配信及びYouTube配信を予定)

【参加対象】 Web3.0/メタバース分野での事業展開に興味関心のある
企業・大学研究者・学生 等



めちゃバース空間配信イメージ

申込はこちらから！
プレゼンターは決まり次第
左記ウェブサイトに掲載
いたします！



京都知恵産業創造の森

□■□■ KYOTO San-Gaku-Kou ■□■□

京都産学公連携 Mail Magazine

□■□■ 2022.10.24 Vol.120 □■□■

いつもご愛読いただき、ありがとうございます。

オール京都の体制で産学公連携を推進するメールマガジンです。

今後開催を予定している産学公連携に関するイベント等の広報ツールとしてもご利用ください。

現在、Web3.0/メタバースピッチ会の参加者を広く募集しております！企業・大学研究者・学生といった幅広い層の方が登壇されます。また、メタバース空間を使った配信・展示を予定しておりますので是非体験してみてください！

詳細 <https://chiemori.jp/sangaku/news/web3metanews/>

【目次】

<新規登録イベント等のお知らせ>

◆知恵森からのお知らせ

[【10月28日開催】「Forbes JAPAN」×「KSAC」連携企画](#)

[NEXT PIONEER 2022 – 挑戦する次代の研究者たち – KSAC MATCHING DAY Vol.01](#)

◆各団体様からのお知らせ

[2022年度第4回REC BIZ-NET web研究会「高生産性・環境配慮型製法による高効率可視光光触媒」](#)

[京都工芸繊維大学 京都グリーンラボ/ムーンショット目標6 課題:「スケーラブルな高集積量子誤り訂正システムの開発」キックオフシンポジウム](#)

[京都大学理学研究科主催 サイエンス倶楽部デイ 京大理学の新しい芽を知る！ 未来につながる理学のポテンシャル](#)

【10月28日開催】「Forbes JAPAN」×「KSAC」連携企画

NEXT PIONEER 2022 – 挑戦する次代の研究者たち – KSAC MATCHING DAY Vol.01

関西には最先端の研究に取り組む大学が集積し、事業化の可能性を秘めた優れた技術シーズが数多く存在しています。

KSACでは、京都知恵産業創造の森等と共催で、投資・提携先などのパートナー候補を求める研究者と、ベンチャーキャピタル、投資家、事業会社などのみなさまを結びつけることを目的とし、研究者による研究内容・事業化構想のプレゼンテーションと個別マッチング会・ネットワーキング会を開催いたします。

関西の様々な大学で最先端の研究シーズの事業化に取り組む11名の研究者が一同に会する、大変貴重な機会です。

是非、様々な社会課題の解決に繋がる研究シーズを会場でご確認願います。

日時：2022年10月28日(金) 13:30 – 17:00

会場：大阪産業創造館又はオンライン

参加費：無料

イベント内容

第1部

◆キーノートセッション

マイクロ波化学株式会社取締役CSO 塚原 保徳 氏

ジャフコグループ株式会社パートナー兼西日本支社長 高原 瑞紀 氏

モデレーター：経済キャスター 瀧口 友里奈 氏

◆事業化を目指す研究者3名によるプレゼンテーション

第2部

◆事業化を目指す京阪神の研究者11名との個別マッチング

イベントページ：<https://www.innovation-osaka.jp/ja/events/event-11409/>

会場：大阪産業創造館 ※第1部のみオンライン視聴可

[2022年度第4回REC BIZ-NET web研究会「高生産性・環境配慮型製法による高効率可視光光触媒」](#)

光触媒は光を吸収してエネルギーの高い状態となり、そのエネルギーを反応物質に与えて化学反応を起こし、汚れ防止・消臭・抗菌という効果を発揮し、建物の外壁・建物の内装材などに広く使われています。最近では、環境・脱CO₂という視点で、排水の有機物処理や人工光合成による水から水素の発生の研究なども進められています。

一方、光触媒として広く活用されている酸化チタンは波長388nm以下の紫外光で機能を発揮しますが、紫外光は太陽光中に5%程度であり、太陽光エネルギーの95%が使われていないという課題があります。そこで、太陽光や照明に広く含まれている可視光でも機能する可視光光触媒の研究が行われています。

今回、産業化を見据え、生産性・材料の安全性・廃液の環境性という点にも着目して可視光光触媒の研究を進めている教員から、最新の研究状況について講演を致します。

【開催日時】2022年11月18日（金）13時30分～15時00分

【開催方法】ZOOMウェビナーによるオンライン開催

※お申し込みいただいた方限定で配信URLをお知らせします

【申込方法】下記サイトからお申込ください

<https://event.rec.seta.ryukoku.ac.jp/biz-net-202204/>

【参加費】無料

【講演者】龍谷大学先端理工学部電子情報通信課程教授山本伸一

[続きを読む](#)

[京都工芸繊維大学 京都グリーンラボ / ムーンショット目標6 課題:「スケーラブルな高集積量子誤り訂正システムの開発」 キックオフシンポジウム](#)

【開催日時】 2022年11月18日（金） 13:00-17:45
【場所】 京都工芸繊維大学60周年記念館、1階記念ホール
(Webex によるハイブリッド開催)
【参加対象】 一般公開
【主催】 京都工芸繊維大学 京都グリーンラボ
【協賛】 IEEE SSCS Kansai Chapter
【詳細/申込】 <https://www.greenlab.kit.ac.jp/>

*今回採択されたムーンショット型研究開発の概要は
<https://www.greenlab.kit.ac.jp/qubecs/index.html>

[続きを読む](#)

京都大学理学研究科主催 サイエンス倶楽部デイ 京大理学の 新しい芽を知る！ 未来につながる理学のポテンシャル

京都大学大学院理学研究科では、毎年11月に「理学の新しい芽を育む」をテーマに、メンバー相互の交流と親睦を図り、連携を深めることを目的として「サイエンス倶楽部デイ」を開催してきました。

今年度は、講演会（11/21（月））を公開イベントとしつつ、新たにご支援いただいた寄附金を原資に、大学院生を中心に自由な発想での研究提案を募集しました。その採択者約20名による研究発表も行います。

未来につながるイノベーションを共創できる京大理学のポテンシャルを体感いただく機会となっておりますので、是非お申込みください。

【詳細、申込はこちら】

<https://www.kyodai-original.co.jp/?p=16937>

■日時：内容

第一部 2022年11月21日（月） 10:10～12:00

①学術講演会1 「宇宙を支配する数式」

橋本 幸士 京都大学大学院理学研究科 物理学・宇宙物理学専攻 教授

②学術講演会2 「地球外からサンプルを持ち帰る：リターンサンプルのサイエンス」

野口 高明 京都大学大学院理学研究科 地球惑星科学専攻 教授

第二部 2022年11月21日（月） 13:00～17:40

①研究科長挨拶

②ポスターセッション I

③OB,OGトーク

④ポスターセッション II

- 申込締切：11月18日（金） 17:00
- 会場：対面（京都大学 北部構内 北部総合教育研究棟、旧演習林事務室）
- 受講料：無料
- 主催
京都大学大学院理学研究科
- 共催
京大オリジナル株式会社
- 後援
一般社団法人産学協働イノベーション人材育成協議会（C-ENGINE）
京都大学産官学連携本部

【問い合わせ先】

○内容について

京都大学大学院理学研究科 附属サイエンス連携探索センター

TEL：075-753-9413 E-mail：050sacra@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

○申込について

京大オリジナル株式会社 プロジェクトマネジメント部

TEL：075-753-7778 E-mail：kensyu@kyodai-original.co.jp

[続きを読む](#)

メルマガの購読状況編集

[購読中止](#) | [購読状況を編集](#)



・このメールマガジンは、ホームページにてご登録いただいたみなさまにお送りしています。

・メールマガジンや(一社)京都知恵産業創造の森 産学公連携推進部へのご意見ご要望などは、renkei@chiemori.jp 宛 にお送りください。